

研究課題名	粘膜悪性黒色腫に対する新規分子標的治療薬の開発
研究期間	実施許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の対象	本研究（E2019-895/E-1895）について、すでに文書にて同意済の研究対象者の方
研究の目的・方法	研究目的：日本での粘膜悪性黒色腫の患者さんの数は多くはありませんが、その中でできるだけ多くの患者さんの情報を集めることが、治療の進歩、開発につなげることを目的としています。 研究の方法：治療目的の手術や検査で切除した組織の一部を用いて、遺伝子を解析します。病気に関連する遺伝子のみについて研究を行い、患者さんのすべての遺伝子配列を調べることはありません。詳細については同意取得時にお渡しした説明文書にてご確認ください。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、診断名、治療法、予後等 試料：血液、手術で摘出した組織等
外部への試料・情報の提供	本学単独で実施する研究のため、本研究において他機関に提供することはありませんが、あなたの同意が得られた場合のみ、誰のものかわからないよう個人情報を加工した状態で細胞株は細胞バンクに寄託します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2020 年 1 月 31 日）
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないようにします。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者監督のもと適切に保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 ゲノム口腔腫瘍学 教授 藤井 万紀子 研究機関の長 広島大学理事 田中 純子
その他	※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。 <u>【変更内容】研究期間、選定期間の延長</u> 今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいている HP にて変更した情報を公開しますのでご確認ください。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としません

お問合せ先	ので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合や先述の通りバンクに提供済の場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 担当者：広島大学大学院医系科学研究科ゲノム口腔腫瘍学 教授 藤井 万紀子 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号： 082-257-1503
-------	---